

# 昭和レトロ感あるテラスが登場

5月5日、栃木県の鹿沼カントリー倶楽部（45H・M）は、コースが一望できるクラブハウス2階のレストラントラスをリニューアルオープンした。

「鹿沼CCは2024年に開場60周年を迎えます。60周年を迎えることができるのは、長い間にわたり、私たち倶楽部を支えていただいた地域の皆様や、メンバーの皆様のお陰です。この感謝の思いを形にするために、今回、テラスをリニューアルし、『ろくまるテラス』をオープンしました」と話すのは、鹿沼グループゴルフ場営業本部マーケティング広報部長の荒川磨理氏。

「60周年の『60』（ロクとゼロマル）と、鹿沼CCの『鹿』を音読みした『ロク』、そして地域とメンバーの皆様との縁と円（マル）を掛け合わせて、1つのまるい円で皆さまのご縁

を円にして繋いでいく」という願いを込めてろくまるテラスという名前にしました（荒川部長）

また、テラスの営業時間は、午前7時30分～9時と、午後は14時30分～17時30分。ゴルフ前のプレー前後の利用だけでなく、ノンゴルフの利用も積極的に狙っていくという。

「ゴルフのお客様だけでなく、一般客の皆様にもご利用いただけるように、みんなでワイワイできるような雰囲気を作りたいと考えました。そこで、昭和レトロ感のある屋台のようなデザインにしました。大人でもワクワクする懐かしくも新しい緑日のような粋な空間をイメージしています。

お客様に『また来たい』『こんな居場所がほしかった』と思っただけなのではないかと考えています。オープンに先立ち4月2～30日をプレオープン期間として営業していましたが、その期間は一般の方のご利用はありませんでしたが、プレー前のお客様には多くご利用いただき好評でした（荒川部長）

なお、午前と午後で販売するフードのメニューを一部変更しているという。ろくまるテラスの看板商品である、大きなソーセージが乗って、食べ応え十分な『ろくまるドッグ』（800円）や、芳ばしい香りと程よい酸味と苦味で地元の人たちから愛される『日光珈琲』（550円）などのドリンク類は、

午前、午後いずれも販売しているが、午前はプレー前の腹ごしらえに合う「極上あんバターサンド」、午後は複数名でも注文しやすい「たこ焼き」（600円）や「ポテトフライ」（500円、いずれも税込）などを用意しているという。

「朝のプレー前は朝食として、午後は仲間と語らいながら、ゴルフをする満足と喜びを味わっていただければと思います。ここはいつでもゆるりとした場所として、皆様のお越しを楽しみにしています」（荒川部長）

夏には日光天然かき氷を出したり、同CCオリジナルメニューも考案していきたいとのこと。



昭和レトロ感のある居酒屋風のデザイン

HANCO



ゴルフカート総合メンテナンスサービス

ハンコーサービス株式会社

## 営業の主役「乗用カート」の安全運行をサポート

- 電磁誘導式乗用カート (エンジン式・バッテリー式)
- マニュアル式乗用カート (5人乗り・2人乗り)
- 乗用カート保守点検修理サービス
- 乗用カート用各種備品アクセサリ
- 電磁誘導ループ線改修工事
- 乗用カート走行路整備改修工事

本社 〒551-0012 大阪市大正区平尾 1-6-17  
TEL:06-6553-4848 FAX:06-6553-3431 Email:hanco@abelia.ocn.ne.jp